

タチカモメヅル

学名 *Cynanchum nipponicum* Matsumura var. *glabrum* (Nakai) Hara

目名

目名学名

科名 ガガイモ科

科名学名 Asclepiadaceae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

主として火山性高原の湿地に生える。生育地は点在し、個体数も多くない。湿地の開発や生育環境の乾燥化で、生育地の減少や絶滅が懸念される。

県内分布	中津・宇佐低地, 玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群
分布域	本州(近畿以西), 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
世界的分布	朝鮮半島
生育環境	低地から山地の湿地。
現 状	「九重火山群」の生育地では, 高原の土地開発で消滅した所がある。
備 考	